

2026年8月14日

各位

会社名 データセクション株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員CEO 石原紀彦
(コード番号：3905 東証グロース)
問い合わせ先 法務部長 野澤祐一
TEL. 050-3649-4858

(開示事項の経過)
大口受注に関するお知らせ

当社は、2025年7月10日付けで公表いたしました「大口受注に関するお知らせ」のとおり、業務提携先であるナウナウジャパン株式会社（以下「NNJ社」といいます。）を通じて、間接的に、世界最大規模のクラウドサービスプロバイダーである顧客（以下「本件顧客」といいます。）との間で、国内で開設予定のAIデータセンターにおけるAI向けGPUサーバーにかかる大口の利用契約を締結し、本プロジェクトを進めております。

また、これと並行して、2025年12月1日付けで公表いたしました「(開示事項の経過) 大口受注に関するお知らせ」のとおり、本件顧客より、追加的なGPUサーバー利用枠の早期提供についての要請を受け、海外の有力なAIインフラ関連事業者であるパートナー（以下「本件パートナー」といいます。）が保有するGPUサーバー等のAIインフラを活用することとし、2025年9月16日付でNNJ社を通じて、本件顧客とAIデータセンターサービス利用契約（以下「本利用契約」といいます。）を締結し、サービス提供を開始いたしました。その後、2026年1月6日付けで公表いたしました「(開示事項の変更) 大口受注のお知らせ」のとおり、利用単価を増額するとともに契約期間を延長しております。

このたび、本利用契約にかかる追加受注案件については、諸般の事情を考慮した結果、本件パートナーの案件からは撤退することとし、NNJ社から案件組成・紹介手数料として5,578百万円（35百万米ドルを1米ドル159.39円で換算。消費税等を除きます。）を受領することで、本利用契約を2026年4月1日に遡及して解約することとし、本日付けでNNJ社との間で合意書を締結いたしました。なお、当該手数料は追加受注案件にかかる残存契約期間18カ月間の想定粗利をベースとして、両社間で料率を交渉し、決定いたしました。当該手数料の金額は、当社の案件組成・実現の貢献度合い、NNJ社の本件顧客との契約上のリスク負担等に鑑み、合理的な水準と判断しております。

なお、当社は、NNJ社を通じて本件顧客との間で、自社GPUリソースによる国内第1号案件及びオーストラリア第1号案件にかかるAIデータセンターサービス利用契約を締結しておりますが、これらは解約対象ではございません。

1. 解約した本利用契約の内容

受注内容	AIデータセンターサービス利用契約
受注金額	2026年1月度から3月度の平均月額額は約33.2百万米ドル（注）（供給枠が拡大する可能性があり、その場合、供給枠の拡大量に応じて増額）
契約期間	2025年9月15日から2027年9月14日まで（自動更新条項付き）

（注）1米ドルを2026年7月末日の終値160.72円にて円換算した金額は、月額約5,335百万円となります。

2. 取引先の概要

(1) ナウナウジャパン株式会社

① 名称	ナウナウジャパン株式会社	
② 所在地	東京都中央区八丁堀四丁目3番5号11階	
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役 東 優樹	
④ 事業内容	・ クラウドコンピューティングプラットフォーム、関連インフラストラクチャの開発及び運用 ・ IaaS、PaaS、SaaSソリューションを含むクラウドベースサービスの提供 ・ エンタープライズクラウド移行のためのシステム統合及びカスタム開発 ・ クラウドネイティブアプリケーション、マイクロサービスの開発及び管理 ・ セキュア、スケーラブル、ハイアベイラビリティなクラウド環境の運用及びメンテナンス	
⑤ 資本金	1,000万円	
⑥ 設立年月日	2022年10月25日	
⑦ 大株主	東 優樹 90%	
⑧ 上場会社と 当該会社 との関係	資本関係	該当事項はございません。
	人的関係	該当事項はございません。
	取引関係	当社と同社との間で、本件を含む、両社間の協業を目的として、業務提携にかかる基本合意書を締結しております。また、当社と同社との間で共同開発契約を締結し、当社は同社に対して、大型GPUクラスターの運用を最適化する独自アルゴリズムシステム「TAIZA」の開発を委託しております。 また、当社と同社との間において、同社を代理店とする複数のAIデータセンターサービス利用契約を締結しております。これに加え、当社が運営するAIデータセンターにかかる運用保守の一部を同社に委託しております。
	関連当事者	該当事項はございません。
⑨ 財政状態 及び 経営成績	守秘義務により非開示とさせていただきます。	

(2) 本件顧客

本件顧客の意向かつ守秘義務により、本件顧客の企業情報は非開示とさせていただきます。なお、当社と本件顧客との関係につきましては、取引関係として、当社と本件顧客との間において、NNJ 社を通じて、間接的に、国内第1号データセンター及びオーストラリア第1号データセンターによる AI データセンターサービス利用契約をそれぞれ締結しており、本利用契約を締結しておりました。資本関係、人的関係及び関連当事者については、該当事項はございません。

(3) 本件パートナー

本件パートナーの意向かつ守秘義務により、本件パートナーの企業情報は非開示とさせていただきます。なお、当社と本件パートナーとの関係につきましては、取引関係として、当社と本件パートナ

一との間において、NNJ 社が設立した Inno Japan 株式会社（所在地：東京都中央区、代表者：代表取締役 東 優樹）を通じて、本件追加受注にかかる GPU サーバー等 AI インフラの利用枠購入契約のみを締結しておりました。資本関係、人的関係及び関連当事者については、該当事項はございません。

3. 今後の見通し

2027 年 3 月期の連結業績予想には、追加受注案件にかかる売上高として 79,864 百万円を見込んでおりましたが、本件に伴い第 1 四半期連結累計期間における案件組成・紹介手数料 5,578 百万円（35 百万米ドルを 1 米ドル 159.39 円で換算）のみとなります。また、2026 年 7 月からの段階的な稼働を見込んでおりました国内、オーストラリア及びタイにおける 3 件の AI データセンター案件につきましても、フル稼働の開始見込時期に遅れが生じております。一方で、その他大型見込パイプラインの受注を複数計画しており、現時点では、これを補うことが可能と判断していることから、2026 年 5 月 15 日公表の 2027 年 3 月期連結業績予想に変更はございません。今後の上記 AI データセンター案件やその他大型見込パイプラインの進捗状況により、業績予想修正が必要となった場合、速やかに開示いたします。

以上